

R62

文化財クラスの土蔵がある家

JR 左沢駅から徒歩 2 分、古くからの街並みが残るエリアの土蔵が印象的な物件です

土蔵を生かしたりノベーショで劇的に生まれ変わるかも



玄関

道路から土蔵の横をぬけて奥に入ると住宅部。玄関前に庭木や井戸があります（写真右）。

玄関前の照明はレトロなランプシェード付き（写真左下）。

玄関（写真右下）から道路側方向に和室とそって通り土間があります。



1 階和室

住宅部分の 1 階に和室が 4、洋室が 1。写真右上は中央の 8 畳間。左下の写真は細長い通路のような和室です。間口がせまく奥行きがある町屋らしさのある土地の区割りが内部の間取りにも現れています。

写真右下は、玄関付近で新旧の柱が並んでいる様子。何度か増改築されたことが見て取れます。

このほか、1 階の洋室と 2 階にも和室がありますが、家財が多く掲載いたしません。

現地を確認をお願いします。



土蔵 1 階

この物件の最大の特徴は土蔵です。かつて店舗として利用されていた歴史があるそうです。

住宅の和室から、漆喰塗りの重厚な扉が見えます（写真上）。

扉には蝶番（写真 2 段目左）、開け閉めできるのか、撮影の際には確認できませんでした。

写真 2 段目右は和室と蔵の通路部の床です。

写真 3 段目左右は、1 階の様子。骨董品の風格がある茶箆筒や古民具など歴史を感じるものが残っています。

最下段の右の写真は、店番をした和室のようです。この部屋の内装はリフォームされていました。



土蔵 2 階

2 階は和室が 2 部屋。

写真左は道路側、屋根裏部屋のような隠れ家感があります。

写真右は奥の和室、襖の書が印象的です。



水回り

写真左は洗面台。写真中央と右はトイレ内です。このほか、浴室に洗面台がもうひとつありました。浴室も残された家財が多いため掲載いたしません。現地でご確認ください。

空き家バンク物件は、水回りをはじめとしたリフォーム費用の 2/3、150 万円まで、家財処分や清掃の 1/2、20 万円までの補助金を利用することができます。各種補助要件がありあらかじめ申請が必要です。早めにご相談ください。



外観

土蔵を道路側から見たところです。建物の側面（長辺）から出入りする平入りの店舗を兼ねている店蔵だったようです。

上段右側は、下水道の公共マスです。下水道区域は排水のコストが安くて安心です。

左下の写真は後年付け足された車庫部分。

右下は土蔵の道路側の出入り口部分です。ひさし部の梁にゆがみがあり、補強してあります。



国の文化財で暮らしてみませんか

この建物は、持ち主が同意すると国の文化財※になる可能性があります。文化財になると、補助を受けて修理することができます。

※ここでいう国の文化財は、「国選定重要文化的景観の重要な構成要素 建築物」です。国の文化財になるには所有者の同意が必要です。

「重要な構成要素 建築物」とは

国選定重要文化的景観の重要な建物のことです。外から見える壁や屋根、建物を支える柱や基礎などの修繕に補助金を受けられます。令和6年度時点で対象経費の75%を補助しています。

ただし、国の文化財になると、建物の外観や構造などを変える際に事前の届け出と審査が必要になる、補助を受けた部分は所定の年数が経過しないと変更できない、解体できないなどの制限があります。

※補助制度や制限について、くわしくは大江町教育委員会までお問合せください。